

学校だより

四万十市立東中筋中学校

No. 12

令和元年 9月12日(木) 発行

小中合同運動会にむけて

運動会を週末に控えながら、先週の小中合同の練習は長雨のため、思うように進まなくて、非常にやきもきした状況でした。

開閉会式や競技の隊列作り、実際に運動場での競技の練習ができず、ダンスや中学校単位で「できる練習」を日々行いました。

しかし、今週は逆に熱中症にかかるおそれのあるほどの高気温と高湿度で、練習後、ぐったりとなる状況で、昨日の総練習では、途中で何度も水分補給をとりながら、無事競技を通すことができました。

本番当日は晴天の予報ですので、最高の運動会ができるように願っています。

先日、各家庭に運動会の案内文書を配布させていただきました。家族の皆様、地域の皆様のご来場を心待ちにしておりますので、地域の皆様にも声をかけてください。よろしくお願いたします。

また、競技の中には幼児種目や敬老種目がありますので、それも楽しみにしてください。

そして3年生にとりましては、義務教育最後の運動会。親子競技もありますので、皆様の力走を期待したいと思います。

- 9月10日(火) 係会
- 11日(水) 運動会総練習
- 14日(土) 運動会準備会 16時より小学校校庭にて寒冷紗張り
- 15日(日) 小中合同運動会 午前6時に実施決定いたします。
- 16日(月) 敬老の日
- 17日(火) 振り替え休日
- 18日(水) 振り替え休日

運動会当日は「熱中症」対策として、日々持参している水筒には「スポーツドリンク」を持ってきてもかまいません(もちろんお茶でもかまいません)

なお、運動会当日は学校でもジャグに入れたお茶も用意いたします。

四万十イングリッシュ・フェスティバル



8月31日、四万十中央公民館にて標記の会が行われました。

四万十市すべての中学校より選出された生徒による英語暗唱やスキット(寸劇)やプレゼンテーションがあり、優秀者が選出されるという市独自の大会でした。

本校から、1年生より、小田真綾さん・大塚花さん、伊賀心大郎さん・松岡亮祐さん、2年生、門田愛琉さん・3年生、井口楓彩さんの3ペアが出場し、1年生優秀に小田・大塚ペア、全体最優秀に井口・門田ペアが選ばれました。審査内容としては、英語の発音等もさることながら、話の内容やプレゼンテーション力、表現力等が審査対象で選出されたとのことでした。

家庭のルールづくりチェックリストより①

先日、各家庭より「家庭のルールづくり」チェックシートを提出していただきました。その数値のまとめの中でいくつか気になった点がありますので、保護者の方と共有し、ともに考えることができたらいいなあとと思います。

中学生の意見(自己チェック)

①勉強をするときは、テレビや音楽を消し、学習する場所や机の上を整理整頓している。

H30年度幡多郡平均 42.5% 本校 50.0%

半数が「していない」と認識しています。どうでしょう?以前からある課題ですが、学習する時に音楽を聴いたり、テレビを見たりして学習に集中していないということです。近年ではテレビ・音楽に加え、ネット等(SNS等)を閲覧しながらといった状況もあるようです。本校は、スマホの所有率が非常に高

いといった状況がありますので、保護者とともに考えていきたい課題です。

②勉強をするときは、家の人から言われてやるのではなく、自分から取り組んでいる。

H30年度 75.0% 本校 63.3%

幡多管内の平均75%に対して、本校63.3%。12ポイント程度の差があります。この差の原因は何でしょうか？

本校の実態としては、小規模校で、教師からの目が行き届く状況があります。ある意味、一人ひとりが見やすかったり、見えることにより、失敗しないように事前に手を入れたり、手だてをとることが多い環境下にあるかもしれません。したがって、自立する力（キャリア形成）においては、ひよっとすると、受け身になっていて、課題につながっていることもあるかもしれません。学校生活を見ているとそう感じるものが結構多いように思います。例えば、忘れ物をする「電話」で学校まで持ってきてくれる、雨が降ると学校への送り迎えがある等々。

必要だから勉強するという「意志・意思」がどれだけ現段階で働いているかが問われていますね。本校だけでなく小規模校の課題でもあるように思います。

③家の人と学校の出来事について話をしている。

H30年度 80.5% 本校 83.3%

本校の生徒実態から考えると家庭で学校のことなど保護者と話をしたりしている姿が思い浮かびます。上学年になるにしたがったり、年齢を重ねていくと、どんどん少なくなってくると思います。そういう発達年齢や思春期等も頭にいれて、保護者としてのかわりをもつことも必要なことですね。

④テレビやDVD、ゲームや携帯電話、スマートフォン等の使い方について、ルールを決めて使っている。

H30年度 57.0% 本校 76.7%

幡多郡平均よりもぐっと高いです。本校は前出しましたが、所有率が圧倒的に高い学校です。そして、スマホを所持（許可制）して登校している状況もありますからしっかりルールづくりができている状況があるのだと思います。全国的な課題でもあります。家庭でしっかりルールづくりをおねがいます。

⑤家で読書をしている。

H30年度 40.0% 本校 20.0%

幡多地域の平均の半分の結果でした。以前本校独自の生活アンケートを取った時には、ネット等、スマホ使用時間を調査した際に、非常に多くの時間をスマホ活用に割いている状況がありました。（休日多い人で8時間使用）そうすると読書については、必然的にしないということになりますね。

本校の学力の課題としては、語彙力や言語活用や表現力において課題があり、表現する力や他者に伝える力を身につけることをめあてに先生方も授業改善しています。主体性をもって、読書をするようになるようにしたいですね。

⑥家では自分から進んであいさつをしたり、きちんと返事をしたりしている。

H30年度 66.2% 本校 73.3%

⑥や④の状況と同様だと思いますが、家族が子どもを中心として良好なコミュニケーションがあるからだだと思います。親しき中にも礼儀ありといった言葉もあります。100%を目指したいですね。

⑦朝は決まった時間に自分で起きるように心がけている。

H30年度 61.1% 本校 60.0%

②の自立の課題と重なりますね。